



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969.5.30
幹事 岡部倫正

会長 西谷雅之
会報委員長 中辻康裕



BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ
NO. 2391
2018-10-19
事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL (06) 6796-9898 FAX (06) 6796-9899
http://www.osaka-jonan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06) 6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会 10月19日(第3例会)

● 卓話 「私の幸福感」

先祖の御陰でこの世に生を受け、両親の御陰で仏法と出遭わせて頂き、後期高齢者の仲間入りをした今、得難い幸せを感じます。

永井正美会員

● 職場見学

例会終了後バスにて移動 13:40
シェラトン都ホテル大阪 2F バス乗り場集合
見学場所：自衛隊伊丹駐屯地

次週のお知らせ 10月30日(第4例会)

● 大阪東南ロータリークラブ合同例会 & ガバナー公式訪問(例会日・場所変更)

場所：ホテルニューオータニ大阪
2階 凰凰の間
「ガバナー講話」 山本博史ガバナー

次々週のお知らせ 11月2日(第1例会)

● 卓話 「財団補助金プログラム」

地区財団補助金小委員会
委員長 今西良介氏
(山本英樹R財団・米山奨学委員長担当)

先週の記録 10月12日(第2例会)

● 出席報告

出席会員 36名 (内免除会員 9名)
会員総数 47名 (同上 17名)
ゲスト 1名
ヴィジター 0名

計 37名

ホームクラブ出席率 92.31%

9月 28日 (第4例会) 補正出席率 100% (MU 2名)

● ゲスト&ヴィジター (敬称略)

福田忠博 (ガバナー補佐)

◆ 会長の時間 ◆

10月24日は世界ポリオデーです。本日の昼食はカレーにし、差額をポリオ撲滅のために寄付する事に

いたしました。また、ハットも廻しますので是非寄付をして頂きたいと思います。何故まだこんなに費用が掛かるのでしょうか?

ポリオを撲滅する戦いの最も重要な側面の1つは検知です。ポリオの監視活動は、第一に医師・地域の保健従事者が子どもたちの身体まひを監視します。第二に地域当局が下水道のサンプル、または十分な衛生施設がない場所や多くの住民が住む所に近い河川・水域のサンプルを採取します。ウイルスに感染した人の90%は症状がなく通常、発熱・倦怠感・頭痛などの軽度な症状がです。感染した患者200人のうち1人の割合で身体まひになります。つまり、まひした患者が1人出れば数百人がウイルスに感染しているが、症状がでていないことがあります。まひが、ポリオが原因かを判断するために保健従事者は14日間隔で排泄物を2回採取し、検査のために研究所に送ります。ポリオウイルスは排泄物を介して、最も簡単に検出され、最も簡単に感染しやすいので、研究者は下水道のインフラがない地域では、下水、川、開渠からサンプルを採取しています。世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)は、世界中に病気を特定することができる145の研究所ネットワークを開発しました。ロータリーは、これらの設備をサポートし、中心的な役割を果たしています。この隠れた費用は、プログラムを維持するのに絶対に必要であることがあまり理解されていません、とWHOポリオ撲滅ディレクターのマイケル・ザフラン氏は話しています。

◆ 幹事報告 ◆

地区よりドイツ・ハンブルクで行われるロータリー国際大会のチラシと参加に関するアンケートが届いています。ご参加をご希望される方は幹事又は事務局までお問い合わせをお願い致します。

◆ 委員会報告 ◆

職業奉仕委員長 濱田由弘
10月19日第3例会終了後、職業奉仕委員会職場見学会を行います。

シェラトン都ホテル大阪 2階バス停留所に13:40集合です。ご参加の方は宜しくお願ひ致します。

雑誌・広報委員長 中辻康裕
「ロータリーの友」 2018年10月号の紹介
【横組記事より】
P.3 RI会長メッセージ

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

すべてのロータリークラブに10月24日の世界ポリオデーに合わせ、「END POLIO NOW」の取り組みを後押しするように呼び掛け。

P.13~20 10月の米山月間特集記事が掲載。米山奨学会は昨年設立50周年を迎え、今年は次の100年に向けた一歩を踏み出す年ということで、新旧理事長対談「半世紀を超えて継がれるバトン」、また米山梅吉生誕150年特集として、梅吉20代、アメリカでの8年のエピソードが紹介。

P.43 大阪帝塚山ローターアクトクラブが本年7月1日に会員数21名で結成された。

【縦組記事より】

P.9~12 シリーズ「クラブを訪ねて」に大阪堂島RCの「例会を月2回にする決断」という記事が紹介。

P.28 ロータリー・アットワークに、当RC浅井前年度青少年奉仕副委員長の「社会奉仕から青少年奉仕へ」と題した寄稿文が掲載。大阪教育大学附属天王寺中・高校の廃棄される書籍の一部を生野聴覚支援学校に寄贈する話を当RCが仲介し、贈呈式が6月に実現したとの内容。

卓話 10月12日 <第2例会>

「ロータリーとロータリークラブの再認識」



岡部泰鑑会員

113年間も続くロータリーの原点は、一業種一人の会員制と例会にあります。

一業種一会員とは、同業者という競争相手が居ないことから、気分が開放され、フランクに会員同士が付きあえることです。これが本来の親睦ではないでしょうか。

会話の中でお互いのアイデア、卓話などで得る情報により、自分の職業に生かされることでしょう。

例会は週1回の例会に出席することにより心身が磨かれ、倫理的に向上します。

ポール・ハリスは「人との交流は楽しいものである。ロータリーの場合は特にそうである。なぜならばロータリアンは厳選された人達である」と言われています。

ロータリーの金看板「職業奉仕」。職業奉仕こそ、ロータリーの奉仕活動のすべてに通じます。奉仕は自分の職業を通じて社会のため、人のために役立てること、その心を社員や顧客に適応させることができるように職業奉仕です。

ロータリーは自己の利益や他者の利益と調和させんとする人生哲学です。

アーサー・シェルドンの「He profits most who serves best. (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)」は、第1回シカゴ大会(1910)に掲げられ、その後、1950年デトロイト国際大会で正式に標語と承認されたが、2010年の規定審議会において「He is One」に変更された。またミネアポリス・ロータリークラブのベン・コリンズがロータリークラブを組織するのにふさわしい方法は、彼のクラブが採用している「無私の奉仕」という原則であると述べ、これが1989年に「Service Above Self(超我の奉仕)」としてロータリーの二大標語とされている。

私が尊敬する伊丹RCのPGの深川先生のお話の中に、我々が住んでいる大阪は、古くから水の都「八百八橋」と言われるように多くの橋があるが、江戸から明治にいたる頃、民間の人々によって造られた橋ばかりです。淀屋橋は淀屋さんが、渡辺橋は渡辺さんが、肥後橋は熊本出身の人々で、心斎橋にいたっては、鴻池又四郎他4人が論語塾「懐徳堂」を作り大阪商人の商業道德すなわち「職業倫理」の基本となっていると言われていますが、孔子の「仁の道は貧富に関わりなく存在する。先ず心を洗え」という言葉から、心を洗う、心を斎しむ橋と書いて「心斎橋」と名付けたそうです。まさに職業奉仕から社会奉仕に結びついた結果と考えるべきでしょう。

奉仕活動を考える上で米山梅吉翁は、「ロータリークラブは奉仕クラブではない。クラブを構成するロータリアンが奉仕するものであって、クラブ自体が奉仕することはない。クラブは奉仕するロータリアンを育てるために存在する」と言い切っておられる。まさに「We Serveではなく I Serve」である。

大阪の人形師 中谷省古から木彫の手ほどきを受け、高村光雲を師事した彫刻家 平櫛田中(1872~1979)は100才にして30年分の木材を買い込むほどの意欲溢れる方である。その彼は「今やらねば いつできる わしがやらねば だれがやる 人間は思つたら ただちに実行しなければいけない 考えただけでは やったことにはならないで消えてしまう と自分で覚悟すること これが人間の努力を確実にする」と言っています。

最近ではある予備校の先生がコマーシャルで「いつやる、今でしょ。」

まさに、今年度50周年を迎える我がクラブの発展は、皆さん一人一人の行動にかかっています。



▲福田忠博ガバナー補佐

にこにこ箱

10月12日(第2例会)

- ・福田ガバナー補佐をお迎えして。 西谷会長
- ・福田ガバナー補佐、よくいらっしゃいました。 御指導よろしくお願ひします。

久しぶりの卓話です。少しお耳をかけがします

がご寛容の程。

- ・岡部(泰)会員
- ・福田ガバナー補佐、ようこそお越しくださいました。 境会員

・急に寒くなりました。皆様ご自愛ください。

三宅会員

10/24世界ポリオデーへの特別寄付	
食事代差額	@1,500円×47名=70,500円
ハット	44,000円
計	114,500円
ご協力ありがとうございました。	

(編集担当 中辻・岩永)

会員増強にご協力を!!